
ICU日本語教育研究センター紀要投稿規定

1. 資格：ICU日本語教育・日本語学関係の常勤・非常勤教員。

共著の場合は、筆頭執筆者が上記の資格に該当すること。なお、依頼原稿はこの限りではない。

2. 論文等の種類：

(1) 研究論文…日本語及び日本語教育に関する独創的な研究で、次のいずれかに該当する未発表のもの。

i) 日本語教育

ii) 日本語研究及びその関連分野

a) 論文の分量：原則として次のように定める。

＊ 日本語の場合……資料・図表・注などをふくめてA4で10枚から15枚程度（400字詰原稿用紙30～50）ワープロでは40字×34行横書きで印字。

＊ 英語の場合……ダブルスペース25行タイプ打ちで図表などを含め、35枚程度。

b) キーワード：論文の中から5語以内のキーワード・リストをつける。（日本語論文の場合は日本語、英文論文の場合は英語のこと）。

c) 要旨：和文（600字以内）と英文（300語以内）両方をつける。

A4紙に印刷したものと、フロッピーには、使用ソフトでの普通のファイとテキストスタイルで保存したファイルでの、2形式で提出してください。

(2) 書評・紹介等。

(3) 報告……授業報告、海外機関の視察報告、センター記録など。

(4) 特集……必要に応じて企画する。

3. 使用言語：日本語または英語。

4. 審査：編集委員会が採否を決定する。

5. 原稿提出先：ICU日本語教育研究センター事務室（ERB-2-104号室）

（付）原稿執筆の手引き

1. 原稿の冒頭には、表題（センタリング）、著者名（右づめ）を入れる。（提出時には鉛筆で日付と内容の別を書いておくこと。裏にはページを鉛筆で示す）。

2. キーワード・要旨を入れる。（投稿規定参照）。

3. 参考文献及び注記は、論文の終わりにまとめる。脚注（foot note）とはしない。

4. 参考文献の書き方は、学会誌『日本語教育』『言語研究』『国語学』のいずれかによる。

（1994年2月15日決定、1998年3月19日改訂）
